

今後の子育て支援に関する検討について

10月21日開催「岡山市総合政策審議会 保健・福祉部会」の内容

(1) 議題

「放課後児童対策について」

- 大規模児童クラブ対策を中心にして -

(2) 資料

別添のとおり

(3) 主な意見

大規模児童クラブ対策について

- ・ 前回の見直しの時点では想定していなかった100人以上のクラブができるなど状況が変わってきており、現在の大規模加算よりもう1ランク上の補助制度を考える必要がある。
- ・ ハード面の場の確保については、財政的にも厳しいだろうが、施設整備も順次必要なところから行う必要があるとともに、各地域の実態に合わせて、学校の余裕教室、幼稚園の他、既存の公共施設などの活用を図ってほしい。

その他意見

- ・ 空き教室を利用する場合には、独立して使用できるよう施設整備等に配慮する必要がある。
- ・ 教育委員会にも協力を求めるべきだ。
- ・ 学校にも、同じ学校の児童であること踏まえ、体育館等の使用など対応を検討してほしい。
- ・ なぜ近年急に受入児童数が増えたのか分析が必要。
- ・ 保護者も子供を預けっぱなしにせず、積極的に児童クラブの運営に関与するべきだ。
- ・ 障害児の受入をするクラブの支援のためにも、加算額の増額も検討してほしい。
- ・ 特に障害児について、4年生以上の受入も検討してほしい。